

HPVワクチン はじめました

HPVワクチンは、子宮頸がんを約7割予防する、国際的に効果と安全性が確立されたワクチンです。

接種対象者：小学校6年生～高校1年生の女子

接種日：毎週金 16:00～

接種場所：小児科外来



ご不明な点がございましたら小児科スタッフまで！！

HPVワクチンについて

●HPVワクチンとは…

日本では毎年約100000人が子宮頸がんを発症しています。HPVワクチンは、子宮頸がんの発症を約7割予防します。世界100か国以上で公的な予防接種が行われています。ワクチン接種に加え定期検診が非常に重要です。

●副作用が心配です

報道されているワクチン接種後のいくつかの症状は、ワクチンそのものではなく、接種時の痛み等による反応です。「機能的な身体症状」といい、検査で異常が見つからない状態です。様々な調査研究が行われていますが、「ワクチン接種との因果関係がある」という証明はされていません。

ご家庭ごとにメリット・デメリットをよく理解されてから、接種をご検討ください。



ご不明な点がございましたら小児科スタッフまで！！